



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月6日

上場会社名 綜研化学株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4972 URL http://www.soken-ce.co.jp
 代表者(役職名) 代表取締役社長(氏名) 逢坂 紀行
 問合せ先責任者(役職名) 執行役員経営管理部長(氏名) 滝澤 清隆 (TEL) 03-3983-3268
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	18,814	△4.2	1,710	70.7	1,399	62.4	1,031	91.1
28年3月期第3四半期	19,640	△5.0	1,001	△8.1	861	△21.7	540	△22.9

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 △636百万円(—%) 28年3月期第3四半期 213百万円(△82.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	124.52	—
28年3月期第3四半期	65.17	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	31,792	19,017	59.8
28年3月期	33,031	21,082	60.3

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 19,017百万円 28年3月期 19,917百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	35.00	35.00
29年3月期	—	0.00	—		
29年3月期(予想)				35.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,500	1.8	2,400	92.9	2,000	98.5	1,400	164.2	168.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注) 詳細は、添付資料3ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期3Q	8,300,000株	28年3月期	8,300,000株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	13,815株	28年3月期	13,815株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期3Q	8,286,185株	28年3月期3Q	8,286,232株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における経済情勢は、海外では中国やアジア新興国の景気減速が続き、国内では輸出の持ち直しや雇用環境の改善が見られたものの、個人消費は依然力強さを欠き、引き続き先行き不透明かつ厳しい状況にありました。

このような事業環境のもと当社グループは、中国市場でのコスト競争力向上による収益規模の拡大、既存事業分野でのニーズ対応力強化によるシェアの拡大、新規分野・地域開拓による事業領域の拡大、ナノインプリントの事業基盤の確立、新たな製品・サービスの創出・事業化に取り組んでまいりました。

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は、粘着剤関連製品をはじめとするケミカルズの販売を伸ばしたものの、円高の影響を受けて前年同期を下回り、188億14百万円（前年同期比4.2%減）となりました。利益面では、円高の影響を受けて為替差損を計上したものの、減価償却費の減少、生産・供給体制の合理化やコスト削減への取り組みなどにより、経常利益は13億99百万円（前年同期比62.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は10億31百万円（前年同期比91.1%増）となりました。

セグメントの状況は、以下のとおりです。

<ケミカルズ>

ケミカルズについては、売上高は168億26百万円（前年同期比3.6%減）となりました。製品別の状況は、以下のとおりです。

粘着剤関連製品は、液晶ディスプレイ関連用途向け、建材・自動車分野など一般用途向けの販売数量がともに増加し、売上高は95億61百万円（前年同期比2.0%増）となりました。

微粉体製品は、円高の影響を受けたものの、中国市場における光拡散フィルム用途向けの販売数量が増加し、売上高は18億61百万円（前年同期比0.3%増）となりました。

特殊機能材製品は、建材用途向けおよび中国市場における電子材料用途向けの販売数量が増加したものの、円高の影響を受けて、売上高は22億23百万円（前年同期比1.5%減）となりました。

加工製品は、中国市場における電子情報機器分野での機能性粘着テープの販売が減少したことや円高の影響を受けて、売上高は31億80百万円（前年同期比19.7%減）となりました。

<装置システム>

装置システムについては、メンテナンス・熱媒関連の販売が増加したものの、設備関連の工事完成高が減少したことにより、売上高は19億88百万円（前年同期比9.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末（以下「当期末」という。）の総資産は、前連結会計年度末（以下「前期末」という。）に比べて12億39百万円減少し、317億92百万円となりました。

流動資産は、たな卸資産、有価証券が減少したものの、現金及び預金が増加したことなどにより、前期末に比べ2億7百万円増加し、170億60百万円となりました。

固定資産は、有形固定資産が減少したことなどにより、前期末に比べ14億46百万円減少し、147億32百万円となりました。

一方、負債については短期借入金が増加したものの、長期借入金が増加したことなどにより、前期末に比べ8億25百万円増加し、127億74百万円となりました。

当期末における純資産は、利益剰余金が増加したものの、為替換算調整勘定の減少、寧波綜研化学有限公司の完全子会社化に伴う非支配株主持分の減少などにより、前期末に比べ20億64百万円減少し、190億17百万円となりました。

この結果、自己資本比率は前期末60.3%から0.5ポイント減少し59.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の業績予想につきましては、平成29年1月27日に公表いたしました業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間から適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備および構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第3四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額は軽微であります。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,501,943	4,806,309
受取手形及び売掛金	7,733,888	7,836,787
電子記録債権	302,142	363,583
有価証券	800,000	—
商品及び製品	2,899,189	2,480,774
仕掛品	34,818	209,011
原材料及び貯蔵品	1,052,159	856,295
繰延税金資産	245,490	247,080
その他	317,329	293,135
貸倒引当金	△33,894	△32,897
流動資産合計	16,853,066	17,060,080
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	13,812,832	13,537,068
減価償却累計額	△6,757,388	△6,830,021
建物及び構築物(純額)	7,055,444	6,707,047
機械装置及び運搬具	16,538,690	16,206,976
減価償却累計額	△12,743,627	△12,673,115
機械装置及び運搬具(純額)	3,795,062	3,533,860
土地	1,228,128	1,197,225
建設仮勘定	1,208,777	574,114
その他	2,159,598	2,120,784
減価償却累計額	△1,694,237	△1,684,101
その他(純額)	465,361	436,682
有形固定資産合計	13,752,773	12,448,930
無形固定資産		
その他	124,568	103,267
無形固定資産合計	124,568	103,267
投資その他の資産		
投資有価証券	793,297	958,077
関係会社出資金	411,799	301,222
繰延税金資産	560,794	498,012
その他	594,127	441,856
貸倒引当金	△58,788	△19,148
投資その他の資産合計	2,301,231	2,180,020
固定資産合計	16,178,572	14,732,218
資産合計	33,031,639	31,792,298

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,247,864	5,233,666
短期借入金	1,690,732	1,378,170
1年内返済予定の長期借入金	308,096	303,630
未払法人税等	130,027	220,287
賞与引当金	421,561	314,237
完成工事補償引当金	19,300	5,400
工事損失引当金	—	262
役員賞与引当金	13,500	17,251
その他	1,234,622	1,529,016
流動負債合計	9,065,703	9,001,921
固定負債		
長期借入金	1,000,000	1,840,000
退職給付に係る負債	1,826,841	1,872,144
その他	57,000	60,529
固定負債合計	2,883,841	3,772,673
負債合計	11,949,544	12,774,595
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,361,563	3,361,563
資本剰余金	3,402,816	3,383,088
利益剰余金	11,292,109	12,033,917
自己株式	△11,118	△11,118
株主資本合計	18,045,370	18,767,451
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	226,243	341,291
為替換算調整勘定	1,990,881	220,526
退職給付に係る調整累計額	△345,200	△311,564
その他の包括利益累計額合計	1,871,924	250,252
非支配株主持分	1,164,800	—
純資産合計	21,082,095	19,017,703
負債純資産合計	33,031,639	31,792,298

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	19,640,548	18,814,998
売上原価	13,280,944	12,148,816
売上総利益	6,359,603	6,666,181
販売費及び一般管理費	5,357,861	4,956,127
営業利益	1,001,742	1,710,054
営業外収益		
受取利息及び配当金	28,690	25,495
補助金収入	57,522	46,606
試作品等売却収入	24,677	—
雑収入	25,306	47,947
営業外収益合計	136,196	120,049
営業外費用		
支払利息	119,670	60,083
持分法による投資損失	60,689	32,794
為替差損	66,990	306,869
雑損失	29,003	30,968
営業外費用合計	276,354	430,716
経常利益	861,584	1,399,387
特別利益		
固定資産売却益	7,518	4,335
投資有価証券売却益	333	21,849
特別利益合計	7,851	26,184
特別損失		
固定資産除売却損	15,930	13,790
特別損失合計	15,930	13,790
税金等調整前四半期純利益	853,505	1,411,781
法人税等	233,386	345,821
四半期純利益	620,118	1,065,960
非支配株主に帰属する四半期純利益	80,089	34,135
親会社株主に帰属する四半期純利益	540,029	1,031,825

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	620,118	1,065,960
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7,023	115,048
為替換算調整勘定	△421,352	△1,775,863
退職給付に係る調整額	5,101	33,636
持分法適用会社に対する持分相当額	16,916	△75,659
その他の包括利益合計	△406,358	△1,702,838
四半期包括利益	213,759	△636,878
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	190,922	△589,846
非支配株主に係る四半期包括利益	22,837	△47,031

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	ケミカルズ	装置システム	計		
売上高					
外部顧客への売上高	17,447,485	2,193,063	19,640,548	—	19,640,548
セグメント間の 内部売上高又は振替高	215	105,510	105,725	△105,725	—
計	17,447,700	2,298,573	19,746,274	△105,725	19,640,548
セグメント利益	928,984	20,775	949,760	51,981	1,001,742

(注)1. セグメント利益の調整額51,981千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	ケミカルズ	装置システム	計		
売上高					
外部顧客への売上高	16,826,927	1,988,070	18,814,998	—	18,814,998
セグメント間の 内部売上高又は振替高	196	111,800	111,997	△111,997	—
計	16,827,124	2,099,871	18,926,995	△111,997	18,814,998
セグメント利益又は損失(△)	1,658,645	△153	1,658,491	51,562	1,710,054

(注)1. セグメント利益又は損失の調整額51,562千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。